

† 4月の共同祈願 †

イエス・キリストの復活の喜びに、心を開いていく恵みをください。復活した主とともに、賛美と感謝の心で歩んでいくことができますように。

朝の祈りにおいて：恵みを願って一日を始めよう

◆主の復活の喜びのうちに目覚め、賛美の祈りをささげましょう。今日一日、主の復活の喜びを分かち合って生きることができる恵みを願いましょう。

晩の祈りにおいて：今日一日をふりかえってみよう

◆今日一日、イエス・キリストの復活の恵みをどこで感じましたか。今日一日の恵みに感謝をささげましょう。

みことば

～マタイ福音書 28章20節

「わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる」



◆解説

復活節にあわせて、主の喜びや慰めを味わいましょう。主の復活の恵みがありますから、まずは私たちのまわりにある小さな幸せや喜びに気づき、それを味わい、感謝をささげましょう。賛美と感謝をささげる祈りは、私たちの心に平安と慰めをもたらします。

もちろん、この世には辛いことや苦しいことがあります。それを乗り越えていけるのも、主の復活の恵みから生じる希望です。希望に気づかれ、未来に向かって歩んでいきましょう。

さらに、主の復活の喜びと希望を、まわりで苦しんでいる人びとに分かち合っていきましょう。それこそ、私たちに与えられている使命です。

下記のマルティーニ枢機卿の祈りを心から唱えてみましょう。

あなたの近くにいられるよう、私たちを助けてください

「主イエスよ。

今こそ、あなたにお願いします。

あなたと共にいられるよう、私たちを助けてください。

あなたのそばにいながら、

あなたの存在と復活のよい知らせを

世界に広めていくことができますように。

あなたが与えてくださったこの使命を

快く実行していくことができますように。」

カルロ・マリア・マルティーニ枢機卿



*今月で、「ミッション2030 祈りを深めるグループ」による「祈りのカード」の作成は終わりです。

共同祈願を共に唱えるのは、教会共同体にとって意義深いことですので、来月からは、教会の活動グループが持ち回りで作成することになりました。

これからも皆で心を合わせて祈り続けていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。